G\$ Grand Seiko

◎掲載商品のうち、スプリングドライブモデル(SBGA015·025·027·057、SBGE009·013)、メカニカルモデル(SBGM021·023、SBGR051·053·055·057·059·061、SBGW001·005)以外はすべてクオーツです。 モデルの特性上、ご使用になる条件 (携帯時間、腕の動き、強いショックや振動など)によっては、記載された精度の範囲を超える場合があります。②2年間のメーカー保証つきです。お買い上げ後に別途お送りします保証書を必ず 磁気製品の影響を防ぐ保証水準で、「耐磁」は直流磁界4,800A/m(60ガウス)に耐えられる性能を表しています。◎掲載商品の色調は印刷物につき、一部実物とは異なる場合があります。◎予告なく仕様及び価格等が変更 される場合があります。あらかじめご了承ください。②この印刷物の無斯転載を禁じます(インターネット告知等)。②掲載商品の価格は、2010年10月現在のメーカー希望小売価格に消費税相当額を含めた総額を表示しています。



※エコマーク商品とは、財団法人 日本環境協会が環境保全に役立つと認めた商品です。 エコマーク下段の枠内の表示は環境保全上の効果を表しています。(「環境情報表示」)

「エコマーク認定番号」は機能ごとに決められています。

この印刷物は、環境に配慮した紙と大豆油インキを使用しています。



セイコーウオッチ株式会社

www.seiko-watch.co.jp/gs/

◎掲載商品についてのお問い合わせは、お客様相談室まで。

グランドセイコー専用フリーダイヤル 0120-302-617

受付時間(月曜~金曜)9:30~21:00、(土曜・日曜・祝日)9:30~17:30 携帯電話・PHSからもご利用可能です。





グランドセイコーであり続ける、ということ。



1960年12月。グランドセイコーは、世界最高級の腕時計を作り出したい という思いが込められて誕生しました。日本を代表する腕時計の名に恥じない 高精度を実現するための独自の精度規格をつくり、持てる技術を 磨きぬき、1960年代が終わろうとするころには、機械式時計の常識を 超える高精度を達成することができたのです。

しかし、グランドセイコーが目指してきたのは、高精度であることだけでは ありません。見やすいこと、使いやすいこと、長く愛用できることなど、 人生をともに過ごす腕時計に必要なことのすべてに追求をつづけ、 挑戦と進歩を積み重ねてきました。

グランドセイコーの50年。それは、腕時計の原点と頂点を 同時に究めようとしてきた50年でもあります。時は移り、テクノロジーは 飛躍的に進化しましたが、グランドセイコーに込められた 挑戦する精神は、少しも変わっていません。 これまでの50年も、そして、これからも。

SPRING DRIVE

グランドセイコーは

第三の心臓を手に入れた。



もっとも進化したぜんまい駆動。

機械式時計と同じようにぜんまいのほどける力を動力源とし、水晶振動子によって、 精度を制御する。電池も充電池も使わずに、クオーツ式と同等の高精度を達成する。 このアイデアを実現するために、二十年以上の時間が必要だった。 たとえば、極限まで要求された歯車の加工精度をはじめ、 エネルギーの伝達効率を徹底的に追求することではじめて、 当初は不可能とされていた技術的なハードルをクリアすることに成功したのだ。

大胆不敵。

このスプリングドライブのために開発されたのは「トライシンクロレギュレーター」と 名付けられた調速機構。ぜんまいで駆動する機械式時計の精度を上げるために、 昔からさまざまな仕組みが考案されてきた。しかし、その系譜の中で、もっとも革新的で 大胆な発想から生まれたのが、水晶振動子を使うスプリングドライブの トライシンクロレギュレーターといえるだろう。

72時間。

グランドセイコーのために生まれた9R自動巻スプリングドライブムーブメントは、精度だけでなく、抜群の巻上げ効率も誇る。世界の名だたる自動巻の機械式ムーブメントにもひけをとらないどころか、それらを凌ぐ能力で、72時間駆動するためのエネルギーをぜんまいにたくわえることができるのだ。ムーブメントの開発からそれらを構成するパーツの製造までを自ら手がけるマニュファクチュールでなければ、実現できないことがある。

独創の機構。

香箱という名のケースに収められたぜんまいを動力源として、 歯車から歯車に力を伝え、針を回転させるという点では、機械式とまったく同じだが、 機械式時計にはがんぎ車・アンクル・てんぷという脱進・調速機構がある。 一方スプリングドライブは、7番目の車にあたるローターが1秒間に8回転し、 そこで発生するごくわずかな電気エネルギーで、 水晶振動子を発振させ、高精度を実現する。

究極の滑らかさ。

スプリングドライブの特徴のひとつ、究極のスイープ運針。 機械式時計の秒針も一秒を6、8、10などに細かく分割して刻むが、 スプリングドライブの秒針の動きの滑らかさはその比ではない。 自然の時間を「刻む」のではなく、時間の流れをそのままに表現する。 他の機構とは一線を画すスプリングドライブ独特の個性といえる。

MECHANICAL

伝統だけでも、先進技術だけでも、 この機械式ムーブメントはつくれない。

1960年12月。

初代グランドセイコーが誕生したとき、その精度についてある基準が設定された。 最高の腕時計をつくるために、当時の高精度な高級時計のための国際的な規格と同等の水準を、 自らに課したのだった。そして、現在。グランドセイコーの機械式ムーブメントの開発にあたっても 「新GS規格」がつくられた。それは初代モデルが挑んだハードルよりも高いハードルだった。

高精度=複雑な機構?

グランドセイコーの9Sメカニカルムーブメント。その開発者がめざしたのは「実用的な機械式時計」。 つまり、特別に気を使わなくても高精度を維持できる機械式時計だった。それなら、複雑な機構よりも シンプルな構造のほうが有利である。ただし、そのためにはすべての部品の加工精度を 徹底的に高める必要があった。それが実現できたのは、現代の進化した機械工学と 名人と呼ばれる職人たちの存在があったからだ。



歯磨きの名人。

部品の加工精度についてひとつ例をあげれば、それは歯車。 限られた力を効率よく伝達するために、深さ100分の6ミリの溝を、 職人がひとつひとつ丁寧に磨き上げる。気が遠くなるような話だが、 これが少しでも狂うと、実用的な高精度は実現できない。

精度を支える「柱」。

機械式時計の精度を左右する決定的な部品はてんぷ (調速機構)の中にある「てん輪」。その重量は0.000001g単位で調整されるほどの微細な部品ではあるが、この回転が安定するかどうかが重要だ。問題は熱による膨張で支柱が伸びると「てん輪」が微妙に変形してしまうこと。これを解決するために、普通2本か3本の支柱を4本にした。もちろんこの部品をつくる手間は格段に増えてしまったが。

美しいひげ。

てん輪にとりつけられるひげぜんまいの調整。戦人が先の尖った 手作りのピンセットで、てん輪が正確に動くために必要なひげぜんまいの 美しい曲線を整えていく。その力加減はあまりに繊細なため、 機械ではできない。ここでもやはり職人の天性の勘と経験がものを言う。

マニュファクチュールSEIKO。

時計づくりをムーブメントの設計からおこなう時計ブランドは、世界にもごくわずかしかないが、高品質なぜんまい(ひげぜんまいと動力ぜんまい)を自社グループで研究、開発しているところは、さらに少ない。SEIKOがこの小さなパーツにこだわる理由は、それが高品質な機械式ムーブメントの安定した精度を決定づける大切な要素だから。20世紀の初頭から腕時計をつくり続けてきたマニュファクチュールSEIKO。その歴史と誇りは、このグランドセイコーの9Sメカニカルムーブメントに凝縮されている。

キャリバー9865。

機械式時計の実用性能を追求し、更なる進化をとげた新たな機械式ムープメント、9S65。 約72時間、つまり3日間、時を刻む持続時間。脱進機を構成する微細な部品の 寸法精度の向上に加え、従来よりも約2倍の耐衝撃性能と、約3倍の耐磁性能をもつ 新素材の「ひげぜんまい」を採用することで、より安定した高精度と耐久性を実現した。



9S65ムーブメント搭載モデルは、新たにシースルーバックを採用している。(写真:SBGR051)

QUARTZ

クオーツを超えるために、このクオーツは生まれた。

常識を捨てる。

9Fムーブメントはグランドセイコーのためだけに開発されたクオーツムーブメント。 開発者たちがめざしたのは、単に高精度なムーブメントではなかった。腕時計の本質とはなんだろう。グランドセイコーはそれを愛用してくれる人々に何を提供するべきだろう。 長い議論の果てに得られた結論は、きわめてあたりまえのことばかりだった。 正確であること。時刻を読み取りやすいこと。一生つきあえる時計であること。 しかし、このあたりまえのことを徹底的につきつめた結果、9Fムーブメントは、 「薄くて軽い」というそれまでのクオーツムーブメントの常識を捨てることになった。

重量オーバー。

まずこの9Fムーブメントの開発で、技術者に最初に突きつけられた難題は針だった。 初代のグランドセイコーのような太く堂々とした針を回したい。しかしその重量は それまでのクオーツムーブメントが動かせる限界を超えていた。そして開発されたのが、 エネルギーを節約しながら重い針を動かすことができる「ツインパルス制御モーター」。 しかし難題はそれだけでは終わらなかった。

瞬きより早く。

夜も遅くなると、腕時計のカレンダーの窓の中の数字がずれはじめ、 12時を過ぎてやっと正しい日付になる。これではとっさのときに日付がわからない。 日付を瞬間的に切り替えるカレンダーは、トルクの強い機械式時計では いくつか例があるがクオーツ式の時計では前例がなかった。 前例がなければつくればいい。いくつかの機構が試作され、2000分の1秒で 切り替わるカレンダーが、クオーツ式の時計にはじめて搭載された。

震える秒針。

歯車は「遊び」がなければ回転できない。しかしその「遊び」が 秒針の震えの原因になる。この震えを押さえる機構は従来からあったが、 その効果にグランドセイコーの開発者たちは満足しなかつた。そして 「バックラッシュ・オートアジャスト機構」という新しい方式が開発された。 秒針の的確で美しい動きを実現したこの機構には、機械式時計の 心臓部を構成するひげぜんまいが使われている。



パックラッシュ・オートアジャスト機構を言 ひげぜんまい入りの制動車

クオーツは調整できない?

たしかにほとんどのクオーツムーブメントには調整する方法がないが、この 9Fムーブメントには「緩急スイッチ」という機構が搭載されている。使いはじめて数年を経て、 年差レベルでの進み遅れの傾向がはっきりしたときに、使うためのものだ。ただし、 このムーブメントに使われる水晶振動子は特別なテストやエージングを経た 「エリート」ばかりなので、この「緩急スイッチ」の出番はあまりない。

540回の検温。

クオーツの水晶振動子は温度変化に弱い。1秒間に32,768回という振動数が、 温度によって上下してしまうのだ。これをそのままにしておいては年差の精度が確保できない。 そのために、9Fムーブメントは時計内部の温度を1日に540回、センサーで測り、 水晶振動子の基準からずれた振動数を検知し、その誤差を補正している。

35年目の勲章

セイコークオーツアストロンに、アメリカに本部をもつIEEE (The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc、世界最大の電気・電子分野の専門家組織)から、電気・電子技術での歴史的偉業を称えるIEEEマイルストーン賞が贈られたのは2004年。新幹線、富士山頂レーダーなどに続いて日本の4件目の受賞だった。クオーツムーブメントで駆動される時計として世界で初めて(1969年)発売されたクオーツウオッチであるセイコークオーツアストロンは、この9Fの技術的な始祖にあたる。この小さなムーブメントのなかで、脈々と受け離がれてきたのは、エレクトロニクスの歴史でもあった。







SBGE013 機種9R66 577,500円(税抜き 550,000円) ステンレスケース・バンド 24時針つき(GMT※表示可能)



SBGE009 機種9R66 577,500円(税抜き 550,000円)

ステンレスケース・バンド 24時針つき(GMT*表示可能) SBGA025 機種9R65 525,000円(税抜き 500,000円)

ステンレスケース・バンド



共通仕様 スプリングドライブモデル 日常生活用強化防水(10気圧) 耐磁 デュアルカーブサファイアガラス(無反射コーティング) ねじロック式りゅうず 最大巻上時約72時間(約3日間)持続 精度:平均月差±15秒(日差±1秒相当) 石数30石 SBGE009·013 ケースサイズ:39.4mm 重さ:158g 厚さ:13.6mm SBGA025 ケースサイズ:39.4mm 重さ:153g 厚さ:12.3mm ※GMT(=Greenwich mean time)機能とは、時針と24時針がそれぞれ別の時刻を示すことで、時差のある2つのタイムゾーンの時刻を表示できる機能のことです。

06134004





SBGA015 機種9R65 525,000円(税抜き 500,000円) SBGA027 機種9R65 525,000円(税抜き 500,000円) ステンレスケース・バンド



このグランドセイコーでまず目に入ってくるのは、りゅうずガードの存在だろう。手首に不快な感触を与えないようデザインされ、仕上げられているのはもちろんだが、それでも「いかつい」という印象をもつ人もいるだろう。しかし実はこの時計は、20以上の面で構成されている。すべて研磨職人による手仕事でザラツ、ヤスリが使い分けられることで、初めて完成する。それを、繊細さに裏打ちされた剛直、と表現することもできるだろう。腕につけた瞬間から強い存在感を放ち、使い込むうちにその存在感はやがて心地よさに変わっていく。このグランドセイコーは、ゆっくり時間をかけて、あなただけのものになっていく腕時計かもしれない。





SBGR055 機種9865 399,000円(税抜き 380,000円) ステンレスケース・バンド



SBGR057 機種9S65 399,000円(税抜き 380,000円) ステンレスケース・バンド



共通仕様 メカニカルモデル シースルー・スクリューバック 日常生活用強化防水(10気圧) 耐磁 デュアルカーブサファイアガラス(無反射コーティング) ねじロック式りゅうず 最大巻上時約72時間(約3日間)持統 石数35石静的精度※:平均日差+5~-3秒 ケースサイズ:39.4mm 重さ:160g 厚さ:13.5mm ※グランドセイコー独自の規格に基づき、工場出荷前にムーブメント単体の状態で、6姿勢差・3温度差の条件下で測定した場合の精度です。 実際にお客様がご使用になる環境下での精度(携帯精度)とは異なります。携帯された場合の精度は日差+10~-1秒を目安としています。



SBGX053 機種9F62 294,000円 (税抜き 280,000円) ステンレスケース・バンド STGF053 機種4J52 294,000円(税抜き 280,000円) ステンレスケース・バンド





SBGX057 機種9F62 294,000円 (税抜き 280,000円) ステンレスケース・バンド



SBGX055 機種9F62 294,000円(税抜き 280,000円)





STGF057 機種4J52 294,000円(税抜き280,000円) ステンレスケース・バンド



STGF055 機種4J52 294,000円 (税抜き 280,000円) ステンレスケース・バンド

共通仕様 クオーツモデル 日常生活用強化防水(10気圧) 耐磁 デュアルカーブサファイアガラス(無反射コーティング) 電池寿命約3年 精度:年差±10秒 SBGX053·055·057 ケースサイズ:36.6mm 重さ:137g 厚さ:10.4mm STGF053·055·057 ケースサイズ:29.0mm 重さ:71g 厚さ:8.5mm



SBGR059 機種9S65 504,000円(税抜き 480,000円) ■数エネルギー ブライトチタンケース・バンド











がんぎ車

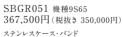
アンクル

てんぷ

動力ぜんまい

グランドセイコー専用の機械式ムープメントとして新たに開発されたキャリバー9S65。最先端の金属成型技術が、微細な 部品の超精密加工を可能にした。たとえば、がんぎ車とアンクルは脱進機を構成する部品だが、その寸法精度、平滑度は かつてないレベルまで向上している。てんぷに取り付けられるひげぜんまいも素材から見直され、優れた耐衝撃性と耐磁性を 獲得した。さらに、動力ぜんまいの長さ、形状、厚みに改良を加え、約72時間(約3日間)という持続時間を実現している。









SBGR053 機種9S65 367,500円(税抜き 350,000円) ステンレスケース・バンド



共通仕様 メカニカルモデル シースルー・スクリューバック 日常生活用強化防水(10気圧) 耐磁 デュアルカーブサファイアガラス(無反射コーティング) 最大巻上時約72時間(約3日間)持統 石数35石 静的精度※:平均日差+5~-3秒 SBGR059 ケースサイズ:37.8mm 重き:96g 厚き:13.4mm SBGR051:053 ケースサイズ:37.0mm 重き:140g 厚き:13.3mm ※グランドセイコー独自の規格に基づき、工場出荷前にムープメント単体の状態で、6姿勢差:3温度差の 条件下で測定した場合の精度です。実際にお客様がご使用になる環境下での精度(携帯精度)とは異なります。携帯された場合の精度は日差+ $10\sim-1$ 秒を目安としています。





SBGT038 機種9F83 346,500円(税抜き 330,000円)

ステンレスケース・バンド (一部18Kイエローゴールド)

SBGT037 機種9F83 241,500円(税抜き 230,000円)

ステンレスケース・バンド

SEIKO

MON 6

SBGT035 機種9F83 241,500円(税抜き 230,000円)

ステンレスケース・バンド

SEIKO

MON 6





SBGX063 機種9F62 210,000円 (税抜き 200,000円) ステンレスケース・バンド



SBGX065 機種9F62 210,000円(税抜き 200,000円) ステンレスケース・バンド



SBGX067 機種9F62 315,000円(税抜き 300,000円) プライトチタンケース・バンド



SBGX069 機種9F62 315,000円(税抜き 300,000円) ブライトチタンケース・バンド

SBGX061 機種9F62 210,000円 (税抜き 200,000円)

3DAYS



自動巻(手巻つき) スプリングドライブ

SBGA057 機種9R65 525,000円(税抜き 500,000円) ステンレスケース クロコダイルバンド 06134004







ステンレスケース クロコダイルバンド シースルーバック

石数35石





451,500円(税抜き 430,000円)

ステンレスケース クロコダイルバンド 自然エネルギー シースルーバック 石数35石



3DAYS

SBGM023 機種9S66 472,500円(税抜き 450,000円)

ステンレスケース・バンド シースルーバック 石数35石 24時針つき(GMT*1表示可能)



自動巻(手巻つき)



SBGW001 機種9S54 399,000円(税抜き 380,000円) ステンレスケース クロコダイルバンド

石数20石





SBGW005 機種9S54 451,500円(税抜き 430,000円) ステンレスケース・バンド 石数20石



共通仕様 メカニカルモデル 日常生活用防水 耐磁 ボックス型サファイアガラス(無反射コーティング) 最大巻上時約72時間(約3日間)持続(SBGW001・005は最大巻上時約50時間持統) 静的精度※2:平均日差+5~-3秒 SBGR061 ケースサイズ:39.5mm 重さ:84g 厚さ:13.1mm SBGM021・023 ケースサイズ:39.5mm 厚さ:13.7mm SBGW001 ケースサイズ:37.3mm 重さ:62g 厚さ:11.4mm SBGW005 ケースサイズ:37.3mm 重き:105g 厚き:11.4mm SBGWシリーズは、パンドに互換性があります。SBGR061と、SBGMシリーズは、それぞれパンドに互換性があります。 ※1 GMT (=Greenwich mean time) 機能とは、時針と24時針がそれぞれ別の時刻を示すことで、時差のある2つのタイムゾーンの時刻を表示できる機能のことです。※2 グランドセイコー独自の規格に基づき、工場出荷前に

ムーブメント単体の状態で、6姿勢差・3温度差の条件下で測定した場合の精度です。実際にお客様がご使用になる環境下での精度(携帯精度)とは異なります。携帯された場合の精度は日差+10~-1秒を目安としています。



SBGX002 機種9F62 525,000円 (税抜き 500,000円) ステンレスケース・バンド

(一部18Kイエローゴールド)



SBGX005 機種9F62 252,000円 (税抜き 240,000円) ステンレスケース・バンド



SBGX041 機種9F62 252,000円(税抜き 240,000円) ステンレスケース・バンド



81GF022 機種4J52 451,500円(税抜き 430,000円) ステンレスケース・バンド

(一部18Kイエローゴールド)



STGF025 機種4J52 252,000円(税抜き 240,000円) ステンレスケース・バンド



STGF041 機種4J52 252,000円(税抜き 240,000円) ステンレスケース・バンド



SBGX009 機種9F61 189,000円(税抜き 180,000円) ステンレスケース

クロコダイルバンド



SBGF029 機種8J55 189,000円 (税抜き 180,000円) ステンレスケース クロコダイルバンド 時針単独時差修正機能*



STGF029 機種4J51 189,000円(税抜き 180,000円)

ステンレスケース クロコダイルバンド



STGF043 機種4J51 189,000円 (税抜き 180,000円) ステンレスケース・バンド



STGF045 機種4J51 189,000円(税抜き 180,000円) ステンレスケース・バンド

共通仕様 クオーツモデル 日常生活用強化防水(10気圧) 耐磁 デュアルカーブサファイアガラス(無反射コーティング) 電池寿命約3年(SBGF029は約5年) 精度:年差±10秒 SBGX002 ケースサイズ:36.5mm 重き:122g 厚さ:11.2mm SBGX005-041 ケースサイズ:36.5mm 重き:116g 厚き:11.2mm SBGX009 ケースサイズ:36.5mm 重き:50g 厚き:10.4mm SBGF029 ケースサイズ:34.5mm 重き:41g 厚き:9.3mm SBGX002-005-041、SBGF029は、それぞれ、P.24のSTGF022・025-041、STGF029とペアモデルになります。 SBGX002-005-041、SBGF029は、それぞれ、P.24のSTGF022・025-041、STGF029とペアモデルになります。 SBGX002-005-041、SBGF029は、それぞれ、P.24のSTGF022・025-041、STGF029とペアモデルになります。 SBGX002-005-041、SBGF029は、それぞれ、P.24のSTGF022・025-041、STGF029とペアモデルになります。 SBGX002-005-041、SBGF029は、それぞれ、P.24のSTGF022・025-041、STGF029とペアモデルになります。

共通仕様 クオーツモデル 日常生活用強化防水 (10気圧) 耐継 デュアルカーブサフィアガラス(無反射コーティング) 電池寿命約3年 精度:年差±10秒 STGF022 ケースサイズ:27.0mm 重さ:72g 厚さ:9.2mm STGF025・041 ケースサイズ:27.0mm 重さ:68g 厚さ:9.2mm STGF029 ケースサイズ:25.5mm 重さ:22g 厚さ:8.2mm STGF043・045 ケースサイズ:28.9mm 重さ:69g 厚さ:8.2mm STGF022のパンドのスモールアジャスト駒には、一部全色めっ含を使用しています。



SBGX018 機種9F62 2,520,000円 (税抜き 2,400,000円) 18Kイエローゴールドケース 18Kイエローゴールドりゅうず・バンド



SBGX019 機種9F62 2,625,000円(税抜き 2,500,000円)

18Kホワイトゴールドケース 18Kホワイトゴールドりゅうず・バンド



SBGX038 機種9F61 682,500円(税抜き 650,000円) 18Kイエローゴールドケース クロコダイルバンド

18Kイエローゴールドりゅうず・美錠



STGF038 機種4J51 504,000円 (税抜き 480,000円) 18Kイエローゴールドケース

18Kイエローコールドケース クロコダイルバンド 18Kイエローゴールドりゅうず・美錠

人生をともに歩む腕時計であるために。

時を刻む精度と、時を超える価値を

日本を代表する腕時計。その名に恥じないために、高い基本性能の他に必要なことは何か。 まず、時代に左右されない正々堂々としたデザインを。細部の仕上げにまで妥協を排した 徹底的な作り込みを。そして、末永くご愛用いただくためのメンテナンスサービスを。 あなたご自身の、そしてあなたの大切な方の、人生の節目や新しいスタートにふさわしい 腕時計であるために、グランドセイコーは努力を惜しみません。

長期メンテナンスプログラム

セイコープレミアムウオッチ・サービスステーションでは、グランドセイコー専門の 修理技術者がメンテナンスサービスを実施。修理完了時にご報告書を発行すると同時に、 修理履歴はデータベースに保存させていただきます。年数を経たモデルにも対応できるよう、 専用部品を長期にわたり保有する体制も整えました。 ※1988年以降に発売されたモデルが対象となります。



定期的な分解掃除(オーバーホール)と研磨修理のご案内

ムープメント内で部品同士が噛み合う箇所には油が欠かせません。定期的な分解掃除は、

この油を適切にメンテナンスして部品の摩耗、損傷を防ぐことが主な目的です。

また、定期的な分解掃除の際には、ぜひケースとバンドの研磨修理(有料)もご検討ください。

料金や修理期間、仕上がり具合などについては、グランドセイコー取扱店までお問い合わせください。

※なお、研磨修理については以下の点について、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

- ・研磨不可能な場合や研磨不可能な部分がある場合があります。
- ・打痕などによる傷は、研磨修理では消えない場合があります。
- ・ご購入当初の仕上がりとは異なる場合があります。
- ・りゅうず、ポタン、裏ぶた、中留のマーク部分は研磨できません。

